

伊東市でのハリネズミ調査

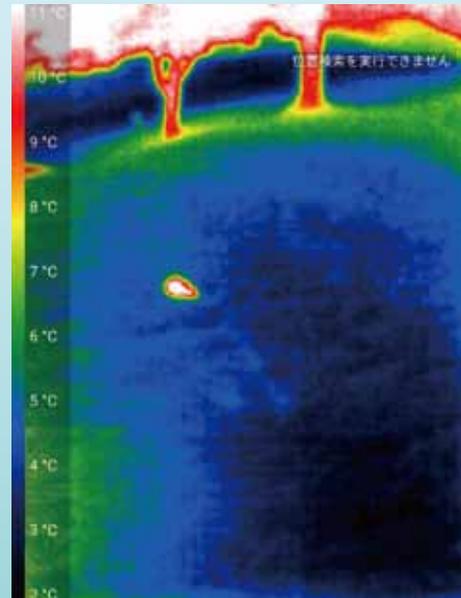
文：三宅 隆、写真：三宅飛鳥

静岡県伊東市では、1995年頃よりハリネズミの動物園への持ち込みが始まり、1997年には定着が確認されている。種類はアムールハリネズミで、特定外来種に指定された。その後、生息範囲は広がり、伊東市内全域に拡大した。三宅らは2007年に伊東市周辺のハリネズミ調査を実施し、その後2016年頃まで数回実施してきたが、今回8年ぶりに生息確認調査を実施した。その結果、ゴルフ場及び公園にて3頭が確認され、市内の道路でも2頭が短時間に確認され、生息数は殆ど変化がなく、多数が生息していると思われた。

生息地の拡大状況や、生息数についての再調査の必要性を感じた。



アムールハリネズミ



サーモグラフィによる確認、赤い点で確認される



ちょうど当日は皆既月食であった



ライトを当てると丸くなって動かなくなる